

平成25年度予算の概要

平成25年2月4日に開催された、山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において平成25年度の予算が承認されました。以下に、その概要をお知らせします。

○業務の予定量

給水戸数	61,689戸
年間総給水量	19,004,980 m ³
一日平均給水量	52,068 m ³
主な建設改良事業	
配水幹線整備事業	559.0 m
配水管布設事業	3,086.0 m
配水管改良事業	3,679.0 m
配水管移設事業	215.0 m
配水池改良事業	東金配水場場内連絡管改良工事
電気設備更新事業	東金配水場電気設備改修工事及び大網配水場電気設備更新工事
ポンプ設備更新事業	松尾配水場配水ポンプ設備更新工事
塩素滅菌設備更新事業	東金配水場次亜塩注入設備更新工事

○予算の規模

収益的収支：水道水をお届けするための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	平成25年度 A	平成24年度 B	増減額 A-B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
水道事業収益	4,889,602	4,954,135	▲ 64,533	98.7
営業収益	4,189,276	4,184,699	4,577	100.1
営業外収益	700,326	769,436	▲ 69,110	91.0
水道事業費用	4,872,041	4,811,547	60,494	101.3
営業費用	4,833,614	4,770,710	62,904	101.3
営業外費用	27,402	29,810	▲ 2,408	91.9
特別損失	1,025	1,027	▲ 2	99.8
予備費	10,000	10,000	0	100.0
収支差額	17,561	142,588	—	—

【水道事業収益】

営業収益の水道料金と営業外収益の企業団を構成する市町および千葉県からの補助金などが主なものであります。

【水道事業費用】

営業費用の九十九里地域水道企業団に支払う受水費（約31億円）および減価償却費などの固定的経費が主なもので、費用全体の82%を占めております。

資本的収支：水道施設を整備するための費用と財源（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	平成25年度 A	平成24年度 B	増減額 A-B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
資本的収入	33,838	91,743	▲ 57,905	36.9
工事負担金	33,838	91,743	▲ 57,905	36.9
資本的支出	1,243,690	1,166,383	77,307	106.6
建設改良費	1,194,352	1,139,000	55,352	104.9
企業債償還金	49,338	27,383	21,955	180.2
収支差額	※ ▲ 1,209,852	▲ 1,074,640	—	—

【資本的収入】

構成市町が行う下水道関連事業に伴う配水管移設工事および消火栓設置工事などの工事負担金であります。

【資本的支出】

配水管および配水場の電気設備などの老朽化した施設の整備に要する建設改良費が主なものであります。

※平成25年度の収支差引きで不足する12億985万2千円については、過年度損益勘定留保資金などで補てんします。損益勘定留保資金とは、実際の現金支出を伴わない費用で、資本的支出の財源になります。